資料３

取組状況のフォローアップ

（湧別川ほか、渚滑川ほか）

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～遠軽町～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○　防災活動のためのハード整備及び有効活用の取組

◇　遠軽町芸術文化交流プラザを新たな防災拠点として使用要領の検討開始

災害対策本部代替施設（小ホール）

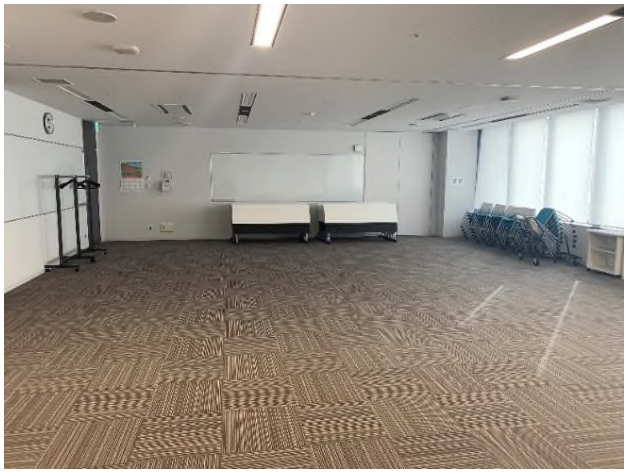
■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○　防災活動のためのハード整備及び有効活用の取組

◇　遠軽町芸術文化交流プラザを新たな防災拠点として使用要領の検討開始

物資搬入場所

備蓄倉庫（備蓄開始）



リエゾン等待機場所

避難所

避難場所

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～遠軽町～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○　水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

・ 遠軽町総合防災訓練の実施

防災車両等の展示

水道復旧訓練

照明の設置訓練

負傷者の応急手当

水防訓練

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～遠軽町～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○　水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

・　遠軽町総合防災訓練の実施

救出・救助訓練

炊き出し訓練

防災啓発

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～遠軽町～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○　水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

・　NHK職員網走気象台職員の協力を得て1日防災学校の実施（安国小学校）

・　各自治会及び各種団体に対する、防災講話を実施

西学田自治会

日赤奉仕団（遠軽）

日赤奉仕団（白滝）

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～湧別町～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○非常災害時における情報伝達手段の多重化

令和3年12月～従来の登録制メールに加え、LINEによる「防災情報」の配信を開始。

〔令和5年11月現在：友だち登録　791件
登録制メール1,631件〕

○災害用備蓄食料の整備・更新

・保存食の更新、整備

アルファ米（1,300食）

保存用パン（792食）

保存用うどん（60食）

保存用ようかん（1,000食）

保存用スナック（960食）

保存用ビスコ（420食）

⇒R6年度以降も引き続き災害用備蓄食料の整備・更新を実施する

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～湧別町～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○防災意識の啓発

・1日防災学校の実施（中湧別小学校）

1・2年生:ポケモンで防災を学ぼう（役場）

3・4年生:災害時の電気を学ぼう
（北電NWセンター遠軽）

3・4年生：災害時の電気を学ぼう
（北電NWセンター遠軽）

5・6年生:タブレット端末で地震と津波、大雨を学ぶ
（網走地方気象台）

⇒R6年度以降も引き続き、防災学校を継続実施する

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○防災意識の啓発

・1日防災学校の実施（上湧別小学校）

1・2年生:防災カルタ（網走地方気象台）

3・4・5・6年生:タブレット端末を使い、地震・津波・大雨を学ぶ
（網走地方気象台）

⇒R6年度以降も引き続き、防災学校を継続実施する

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○防災意識の啓発

・1日防災学校の実施（ゆうべつ学園初開催）

AR技術を活用した大雨を学ぶ（NHK北見放送局）

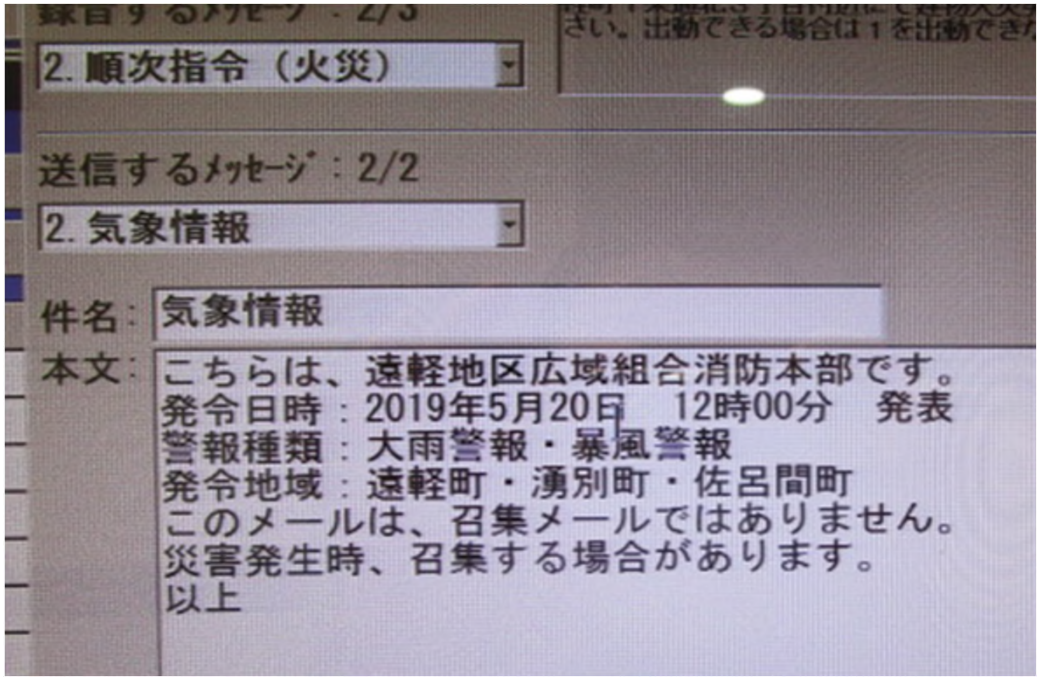
DIG（災害図上演習）を通して、防災を学ぶ

⇒R6年度以降も引き続き、防災学校を継続実施する

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～遠軽地区広域組合～

■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組

・災害時に消防職・団員を招集する消防指令システムの機能で、電話とメールにて災害の発生情報と招集を行うものです。
・このメール機能を使って、大雨・暴風・暴風雪警報等の情報伝達を行っています。



⇒R6年度以降も引き続き、継続実施する

■水防活動に必要な情報の共有

・迅速な水防活動を支援するため、水防資機材等の保有状況の情報を共有しておくとともに、定期的な資材の状態点検を行う
・毎年、重要水防箇所の見直しを行い、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施するとともに、土地勘や経験の乏しい人員にも分かりやすい巡視マップの作成及び定期的な情報共有を行う

・一級河川水防連絡協議会地方部会が実施する合同巡視に参加し、資材ヤードの水防資機材や漏水・法崩れの恐れがある箇所、工事個所を消防職・団員で確認した。

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施する

■水防活動体制の強化

①関係機関が連携した、高速な洪水流による河岸侵食をシナリオに組み込んだ、水防訓練の実施
②水防活動の担い手となる水防団員（消防団員）の募集（リーフレットやHPを通じた広報活動）や水防協力団体の募集・指定の促進

①北海道地区水防講習会に参加した。
②不特定多数の人が出入りする場所に、消防団員募集ポスター掲示の協力依頼や消防団幹部を中心とした募集活動、事業所への声掛けを実施した。

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施する

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～　紋　別　市　～

■大項目：迅速かつ確実な避難行動のための取組

○中項目：水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

・1日防災学校等（地域住民も参加）の場を活用した防災知識・行動等の普及・啓発

緊急地震速報（校内放送）～**地震時の対処行動**　・　大津波警報～**避難行動**（**傷病者の応急処置体験**）

○中項目：避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組

・地域防災計画の見直しについて

①令和4年12月の暴風雪に伴う市内全域停電の教訓を反映

②令和5年8月に津波災害警戒区域の指定に伴う必要な検討及び反映

・主要な修正計画

第1～3部（一般災害対策編）、第4部（地震・津波対策編）、津波避難計画、備蓄計画

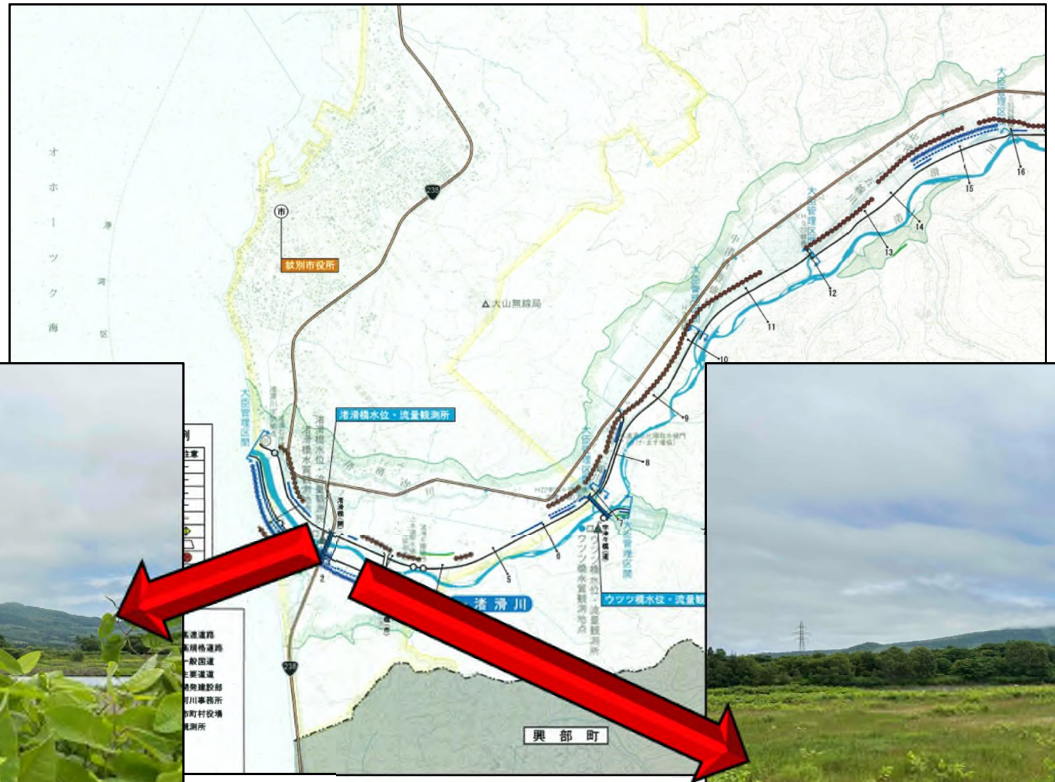
避難所運営マニュアル　等

■大項目：迅速かつ確実な避難行動のための取組

○中項目：水防活動に必要な情報の共有

・網走開発建設部管内1級河川水防連絡協議会、湧別川・渚滑川地方部会の合同巡視に参加し、網走開発建設部職員及び紋別市消防署員と合同で、渚滑川、渚滑橋左岸等の流下能力確保掘削工事個所及び水防資機材を現地で確認し、認識の共有を図った。

流下能力確保掘削工事に係る確認状況



フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～　滝　上　町　～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

・町内会を中心とした自主防災組織整備の促進

・一斉配信システムの登録者数を増やすための周知

・関係機関と連携して防災授業、職員向け防災研修会、町民向け防災ワークショップを実施

・紋別地区消防組合滝上消防支署と連携を図り、タイムライン作成を検討

防災授業の様子
（滝上小学校・3年生）
※社協と連携

防災授業の様子
（滝上小学校・6年生）
※社協と連携

職員研修会の様子
※まちづくり推進課と連携

防災ワークショップの様子
※まちづくり推進課と連携

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

・水害リスクの高い箇所（河川）について、町職員と消防職員が合同で巡視

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○洪水に対してリスクの高い箇所と避難場所・避難経路の把握

◇円滑な避難行動のため、道路管理者との連絡体制網の構築

・共有を図った

○避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組

◇メール・テレビ・ラジオ・サイレン等、多様な手段を用いた避難情報発信体制の強化及び近隣住民同士での連絡体制等の人的ネットワーク（自主防災組織等）の構築

・紋別市の防災訓練が中止となったが、サイレン吹鳴等の手順を再確認した

・滝上町と連携した取り組みを実施した

◇氾濫発生前に避難行動を促すための情報伝達訓練を実施し、訓練を通じて避難指示等の発令に着目したタイムラインを改良や多機関が連携したタイムラインの作成（要配慮者も考慮）

・他機関主催の研修会に参加した

・滝上町と連携を図り、必要に応じタイムライン作成に参画した

〇水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

◇町内会等による住民参加型避難訓練、水防災に関する講習会、ワークショップ、小中学生への防災教育、渚滑川流域のほか、水害特性を踏まえた広報活動を実施する

・水防活動の補助者となる消防団員への防災教育をおこなった

⇨ **迅速かつ確実な避難行動のための取組は今後も継続予定**

〇水防活動の資機材整備

◇上流への資機材運搬時間の短縮を図るため、水防資機材の備蓄基地等の配置検討や資機材量及び新技術を活用した資機材導入の検討・配備

・紋別消防団員用にR2年にライフジャケット95着、トランシーバー86台を貸与し、R3年に発電機・投光器を購入し、消防団庁舎に配備した

R4年は整備事業を終えているため、資機材の使用確認を行った。

・滝上消防団員用に水防活動用胴付き長靴を5着購入した

次年度以降も継続して購入する予定

フォローアップ（R5年度）主な取組状況　～紋別地区消防組合　紋別地区消防組合滝上支署～

○水防活動に必要な情報の共有

◇迅速な水防活動を支援するため、水防資機材等の保有状況の情報を共有しておくとともに、定期的な資材の状態点検を行う

・関係機関と資機材等を点検・確認し、保有情報を共有した

◇毎年、重要水防箇所の見直しを行い、水防関係機関や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施するとともに巡視マップの作成及び定期的な情報共有を行う

・関係機関と共同点検に参加した

・水害リスクの高い箇所（河川）について、町職員と巡視を実施した

○水防活動体制の強化

◇関係機関が連携した、高速な洪水流による河岸侵食をシナリオに組み込んだ、水防訓練の実施

・滝上支署職員について、水難救助訓練を実施した

◇リーフレットやHPを通じ、水防活動の補助者となる消防団員の募集を行うとともに水防協力団体の募集・指定を促進する
・HPやイベントでの消防団員を募集した
・協力事業所の指定を行った

⇨ 迅速かつ確実な水防活動のための取組は今後も継続予定

■効率的・効果的な排水活動のための取組

○排水活動の体制強化

◇既設排水系統を関係機関と共有し、資機材搬入経路と想定排水箇所の設定を行い、排水ポンプ車等を活用した排水計画の作成
・排水資機材の整備はしなかった

◇排水ポンプ車等による関係機関同士での排水訓練の実施
・排水訓練等が開催され、訓練の見学した。

⇨ 訓練参加については、次年度以降は参加する予定

フォローアップ（R5年度）主な取組状況～北海道警察北見方面本部、遠軽警察署～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組（湧別川ほか）

○ 北見方面本部

災害用ドローン操縦訓練

積み土のう訓練

○ 遠軽警察署

ミニ広報紙や各種講話を
通じて防災意識を啓発

○ 北見方面本部及び遠軽警察署

網走地方気象台と連携した教養セミナーの開催

北見方面本部

遠軽警察署

（その他）

- 常呂川下流地区水害タイムライン検討会に参加した。
  （北見方面本部）
- 大雨、河川の水位、天候の見通し等について、関係機関と情報共有を図った。
  （北見方面本部、遠軽警察署）
- 振興局主催の「防災情報に関する担当者会議」に参加した。
  （北見方面本部、遠軽警察署）

⇒R6年度以降も引き続き、継続して実施する

フォローアップ（R5度）主な取組状況 ～北海道警察北見方面本部、紋別警察署～

■迅速かつ確実な避難行動のための取組（渚滑川ほか）

○ 北見方面本部

災害用ドローン操縦訓練

積み土のう訓練

○ 北見方面本部、紋別警察署

網走地方気象台と連携した教養セミナーの開催

北見方面本部

紋別警察署

○ 紋別警察署

ミニ広報紙や各種講話を
通じて防災意識を啓発

（その他）

- 常呂川下流地区水害タイムライン検討会に参加した。
  （北見方面本部）
- 大雨、河川の水位、天候の見通し等について、関係機関と情報共有を図った。
  （北見方面本部、紋別警察署）

⇒R6年度以降も引き続き、継続して実施する

■迅速かつ確実な水防活動のための取組　（湧別川ほか、渚滑川ほか）

○計画的に水防器材の整備・点検を実施するとともに、隊員に対し水防器材の取扱い教育を実施し、即応態勢を保持

水防器材の整備・点検

水防器材の取り扱い教育

災害に対する即動態勢を保持

○関係機関が実施する防災訓練及び防災会議等に参加し、災害発生時における連携要領を確認するとともに訓練を通じて、隊員の水防能力を向上

防災訓練の対策会議に参加

災害用ドローンを使用した偵察訓練

水防工法による土のう積み訓練

引き続き**計画的に整備・教育等を実施**するとともに、**関係機関主催の会議・訓練に参加し、水防能力の向上**を図る。

■　水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発　（湧別川ほか）

- １日防災学校の実施に協力しました（湧別町）　ゆうべつ学園、上湧別小、中湧別小　（遠軽町）安国小
- 北海道警察北見方面本部と共同で、警察官を対象とした教養セミナーを実施しました
- 遠軽町総合防災訓練に参加しました

ゆうべつ学園　1日防災学校

上湧別小　1日防災学校

中湧別小　1日防災学校

安国小　1日防災学校

遠軽警察署　教養セミナー

遠軽町　総合防災訓練

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施します

■　水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発　（渚滑川ほか）

- 北海道警察北見方面本部と共同で、警察官を対象とした教養セミナーを実施しました

紋別警察署　教養セミナー

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施します

■　水防活動体制の強化　（湧別川ほか）

- 北海道地区水防技術講習会開催に協力しました

北海道地区水防技術講習会

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施します

■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発（湧別川ほか）

・市町村関係機関向け研修会を実施。

〇北海道地区水防技術講習会（湧別町）

・防災教室「１日防災学校」の取組支援。

〇防災授業の実施（雄武小学校）

■水防活動体制の強化（湧別川ほか、渚滑川ほか）

・市町村の地域防災計画や水防計画の改正に対し助言を行った。

・ポスター掲示やリーフレット配布を通じ、水防活動の担い手となる水防団員（消防団員）の募集を行った。

⇒R6年度以降も引き続き、実施する

■洪水氾濫を未然に防ぐ対策（湧別川ほか）

・生田原川にて河道掘削を実施。

■危機管理型ハード対策

・生田原川にて堤防天端舗装を実施。

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施する

■洪水氾濫を未然に防ぐ対策　（渚滑川ほか）

・鴻輝川で河道掘削を実施

河道掘削（鴻輝川）

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

・防災ハンドブックの更新

・重要水防箇所の共同点検を実施

⇒R6年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

・水防技術講習会を実施

水防に関する講義

なわ結び実習

水防工法実習

■効率的・効果的な排水活動のための取組

・災害対策用機械の操作訓練を実施　⇒R6年度以降も引き続き、継続実施する